



26年6月29日(日)

子どもの「個」理解へ

関西福祉大セミナー参加者募る

子どもの「個」を理解し、福祉、教育、看護それぞれの視点で支援や連携について考えよう。

と関西福祉大学では8月22日午前10時から午後3時まで開く「第3回子ども支援セミナー」子ども「個」の理解と大人の関わり」の参加者を募っている。参加無料。子どもの成長・発達に大人がどのように関わり、「個」を理解していくか

を具体的に考えようと開催される。

対象は保育所から大学までの教職員、及び福祉関係従業者、高校・大学・院生、一般市民。共催は市教委、県立赤穂特別支援学校。

当日は10時10分から大阪樟蔭女子大学大学院臨床心理学科の高橋依子教授を招いた基調講演「絵による子どもの理解とその支援」を聴き、①学校

における児童虐待予防―子どものSOSの早期発見ポイント②学校不適応を未然に防ぐために③発達障害の理解と最近のトピック④LD等学習に困

難を持つ子どもへの支援―の四つの分科会に分かれ、子どもの健全育成について考える。申込みは同大学附属地域センター(46-250

8担当・八木修司准教授で受付ける。当日弁当希望者は事前申込み(五百円)。なお、絵画療法の世界などの展示会も企画している。

赤穂新聞

'14.6.29

複写はご遠慮ください。